

第17回 鎌倉バリアフリーシンポジウム

鎌倉行き来バリアフリー 段差30枚の写真展

2021年 12月25日(土)

~2022年 1月24日(月)

シンポジウム参加は下記のURL・QRにアクセスしてください。

<http://kamakurabf.net>



主催

鎌倉バリアフリー研究会

後援

鎌倉市

プログラム

安心して行き来できるまちづくり

鎌倉行き来バリアフリー段差30枚の写真展

鎌倉市内の道路が日々改善されています。これは鎌倉市民の日々の働きかけで実現していったもので、2005年度から20年度までに実に440か所が改修されています。(鎌倉市調べ)

この鎌倉市民の不断の努力の結果を、今回は段差解消の好事例として30点選び紹介しようと考えます。写真の展示、投票は、新型コロナ禍も、感染者はかなり減少したとはいえブレークスルー感染など再拡大も懸念されており、感染防止対策を考慮し、今回もホームページ上で行います。ぜひ投票をお願いします。投票結果と講評は、ホームページ上でお知らせいたします。



神奈川大学工学部社会行動科学研究室(久宗周二教授)
学生研究の発表

災害時における障がい者の避難行動などについて学生の研究発表を、上記の写真展示と同じホームページにて報告します。

1. 車中泊避難所マニュアルの作成

神奈川大学工学部社会行動科学研究室 田村 颯将

2. 災害時におけるバリアフリーを考慮した避難経路作成

神奈川大学工学部社会行動科学研究室 小菅 奏人

3. 学生食堂におけるサインデザインの研究

神奈川大学工学部社会行動科学研究室 小町 国生

4. 災害ボランティアセンター運営マニュアル作成についての研究

神奈川大学工学部社会行動科学研究室 平野 優生

お問い合わせ

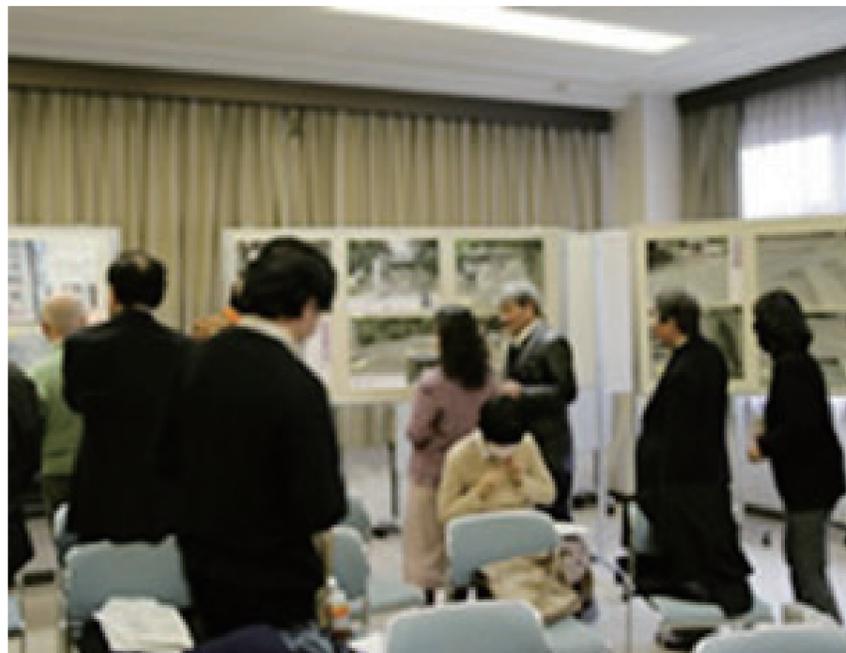
鎌倉バリアフリー研究会 小木 和孝 Tel:0467-31-8942



第17回鎌倉バリアフリーシンポジウム 開催にあたってのごあいさつ

鎌倉バリアフリーシンポジウムは今回で、17回目となりました。

前回第16回鎌倉バリアフリーシンポジウムは、新型コロナの感染拡大防止の観点から、ホームページを利用して行いました。過去15回にわたるシンポジウムで毎回開催してきた「鎌倉のバリアフリーの好事例写真展示と投票」を、16年間の成果として当研究会のホームページを開設し、厳選36枚の写真を展示し、その評価を求めることを中心にして開催しました。



すでにその報告は、当会のホームページ上で案内していますので是非ご覧になってください。

コロナ禍は、障がい者にとってはより大きな打撃として打ちかかってきています。その重圧の軽減のために、社会全体で受け止めるいろんな活動が重要です。

鎌倉におけるバリアフリーの一層の前進のため、12月25日から翌年1月24日までの間に当会ホームページにて開催される鎌倉バリアフリーシンポジウムにお越しいただき、写真への投票をお願いいたします。

参加方法

下記のURLもしくはQRコードにアクセスしてください

<http://kamakurabf.net>



投票は展示中の写真30枚から良いと思う写真6枚を選び、投票してください。